



令和4年度

博士課程後期3年の課程学生募集要項

【一般選抜，社会人特別選考，外国人留学生特別選考】

(令和4年4月進学・編入学)

出願期間	令和4年1月6日(木)～1月12日(水)
合格者発表	令和4年3月7日(月)午前9時(予定)
入学手続	令和4年3月中旬
入学年月日	令和4年4月1日

※(該当者のみ)事前審査申請書類受付締切：令和3年12月3日(金)

本研究科博士課程前期2年の課程を令和4年3月に修了見込みの者で，同一専攻へ進学する者に対する進学者選抜は，この要項によらず別途行います。

令和3年11月

東北大学大学院理学研究科

《アドミッション・ポリシー》

理学は、自然界にひそむ原理や法則性を解明し、真理を探究する学問であり、人類の根源的な自然への疑問に対する飽くなき知的好奇心を原動力として形成されてきました。また、理学は現代社会を支える科学技術や人文・社会科学など様々な分野の基盤となっており、人間の生活に密接に関わっています。

東北大学大学院理学研究科は、先端的な研究成果に基づいた高度な専門的教育によって、人間性と倫理性を備えた、理学の各分野で世界をリードする研究者や理学的素養を活かして多方面で活躍する職業人を育成することを目指します。

本研究科が入学者に求める人間像は、次のとおりです。

- ・理学の研究に必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- ・人類の知的財産を継承し、自由な発想と独創性をもって自然の真理の探求に取り組み、次世代の自然科学と科学技術の進展に寄与したいという志を持っている人
- ・人間性と倫理性を備え、科学的思考能力を基礎に人類の文化と社会の発展に貢献する研究者・高度職業人となる意志を持っている人

学生の受け入れにあたっては、6つの専攻ごとに一般選抜、外国人留学生等特別選考、自己推薦入学試験（博士課程前期2年の課程）及び社会人特別選考（博士課程後期3年の課程）を実施し、本研究科の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

（博士課程後期3年の課程）

一般選抜では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容及び研究計画と研究意欲等を評価し、特に研究意欲を重視して選抜を行います。

社会人特別選考では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容、研究計画と研究意欲等を評価する面接試験を行い、特に研究論文等の内容と研究意欲を重視して選抜を行います。

外国人留学生特別選考では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容、英語技能、研究計画と研究意欲を評価する面接試験を行い、特に研究論文等の内容と研究意欲を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、主体的に研究を行うために必要な研究経験や基礎学力を身につけておくことを希望します。

目 次

学 生 募 集 要 項

1	募集専攻及び募集人員	1 頁
2	出願資格	1 頁
3	事前審査	4 頁
4	配慮を必要とする入学志願者等の事前相談	5 頁
5	出願手続	5 頁
6	選考方法等	7 頁
7	合格者の発表	8 頁
8	新型コロナウイルス感染症への対応について	8 頁
9	入学手続	8 頁
10	その他	8 頁

1 募集専攻及び募集人員

専攻名	講座名	募集人員
数 学	代数学 幾何学 解析学 多様体論 応用数理 相関数理解析	若干名
物 理 学	量子基礎物理学 素粒子・核物理学 電子物理学 量子物性物理学 固体統計物理学 相関物理学 領域横断物理学 高エネルギー物理学 原子核理学 核放射線物理学 結晶物理学 金属物理学 分光物理学 加速器科学 強相関電子物理学 量子機能計測	
天 文 学	天文学 理論天体物理学 スペース宇宙科学	
地球物理学	固体地球物理学 太陽惑星空間物理学 流体地球物理学 地球環境物理学 地殻物理学 惑星圏物理学 大気海洋変動学	
化 学	無機・分析化学 有機化学 物理化学 境界領域化学 先端理化学 化学反応解析 固体化学 生体機能化学	
地 学	地圏進化学 地圏物質循環学 環境地理学 環境動態論 地球惑星物質科学 比較固体惑星学 地球内部反応 自然史科学 地殻化学 自然災害学	

注 地学専攻志願者は、入学願書に専攻名のほかに、

- (A) 分野「地圏進化学（地圏物質循環学）・自然史科学・環境動態論・自然災害学」
 - (B) 分野「環境地理学・環境動態論・自然災害学」
 - (C) 分野「地球惑星物質科学（地球内部反応）・地殻化学・自然史科学・比較固体惑星学」
- のいずれかの分野を記号で記入してください。

2 出願資格

一般選抜

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和4年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び令和4年3月までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの

- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願資格(1)～(6)により出願しようとする場合は、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、修士論文内容要旨(A4判2枚、2,000字程度)を、令和3年12月3日(金)までに、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長に提出し(郵送可)、専攻長から出願の了解を得てください。

(注2) 出願資格(7)～(8)により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、4頁の「3 事前審査」を参照して申請書類を提出してください。

また、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長から出願の了解を得てください。

社会人特別選考

本研究科では、社会人研究者の再教育及び博士(理学)の学位取得希望者に門戸を開くため、社会人特別選考を実施しています。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士課程又は専門職学位課程を修了した者で、原則として、修士の学位又は専門職学位を取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者で、原則として、学位取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者で、原則として、学位取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (6) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (7) 大学卒業後、原則として、研究機関等において4年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願しようとする方は、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、令和3年12月3日(金)までに、あらかじめ次の書類を用意し、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長に問い合わせ、専攻長から出願の了解を得てください。

a 出願資格の(1)～(5)による出願の場合

- ① 修士論文の研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 修士の学位又は専門職学位取得後、従事した研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1,000字程度)

b 出願資格の(6)による出願の場合

- ① 大学卒業後に行った研究の要旨(A4判2枚2, 000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 出身大学の発行した成績証明書
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1, 000字程度)

(注2) 出願資格の(7)又は(8)により出願しようとする方は、出願資格審査を行うので、4頁の「3 事前審査」を参照して申請書類を提出してください。

また、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長から出願の了解を得てください。

(注3) 民間企業等の在職者は、研究に支障がない限り在職のまま又は休職して入学することができます。

外国人留学生特別選考

外国人留学生については、原則として研究生として入学し一定の期間在学したうえで外国人留学生特別選考への出願を認めています。ただし、高い水準の学力を有すると判断されるものに限り、直接外国人留学生特別選考への出願を本邦に在留の有無にかかわらず認めます。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和4年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、外国の大学院の課程を有する教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び令和4年3月までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和4年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願資格(1)～(6)により出願しようとする場合は、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、令和3年12月3日(金)までに、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長に申し出て、出願資格の確認を受けたうえで、専攻長から出願の了解を得てください。また、その指示により出願手続きをしてください。

(注2) 出願資格(7)～(8)により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、4頁の「3 事前審査」を参照して申請書類を提出してください。また、事前に受入志望教員の内諾を得たうえで、受入志望教員を通して志望専攻の専攻長から出願の了解を得てください。

3 事前審査

出願資格（7）～（8）により出願しようとする場合は、事前に審査が必要です。
次の（1）から（3）により手続きをしてください。

（1）申請受付

- ① 事前審査申請書類受付締切は、令和3年12月3日（金）（必着）です。
- ② 申請書類は郵送により提出願います。必ず速達簡易書留郵便とし、封筒の表に「博士課程後期事前審査申請書類在中」と朱書してください。令和3年12月3日（金）までに到着したものに限り受け付けます。
- ③ 申請書類に不備のあるものは受理しません。
- ④ 所定用紙は、次の提出先に請求してください。

提出先：理学部・理学研究科教務課大学院教務係（以下「大学院教務係」・8頁参照）

（2）審査結果は、令和3年12月13日（月）までに本人に通知します。

（3）事前審査の結果、資格の認定を受けた方は、出願期間内に出願資格を認定した通知文書を添付して出願手続きをしてください。

◆申請書類

◎一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格（7）～（8）

申請書類	摘 要
個別事前審査申請書	所定用紙
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。 （厳封）
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。
審査結果通知用封筒	長形3号封筒（23.5×12cm）に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、374円分の切手を貼ったものを提出してください。

◎社会人特別選考の出願資格（7）～（8）

申請書類	摘 要
個別事前審査申請書	所定用紙
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。 （厳封）
研究の要旨及び学術論文等の参考資料	研究の要旨については、A4判2枚、2,000字程度にまとめてください。
希望する研究分野及び研究計画の概要	A4判1枚、1,000字程度にまとめてください。
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。
審査結果通知用封筒	長形3号封筒（23.5×12cm）に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、374円分の切手を貼ったものを提出してください。

4 配慮を必要とする入学志願者等の事前相談

入学志願者で、既往症、疾病など受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、**令和3年12月3日（金）**までに大学院教務係（8頁参照）に相談してください。

なお、相談の内容によっては、試験日までに対応できず、措置が講じられないこともありますので、すみやかに相談してください。

本研究科の入学試験においては、既往症、疾病などの理由により、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

5 出願手続

(1) 出願期間等

- ① 出願書類等の受付期間は、**令和4年1月6日（木）から1月12日（水）（必着）**とします。
- ② 出願書類等は郵送により提出願います。必ず速達簡易書留郵便とし、封筒の表に「博士課程後期出願書類在中」と朱書してください。令和4年1月12日（水）までに到着したものに限り受け付けます。
- ③ 出願書類等に不備のあるものは受理しません。
- ④ 地学専攻志願者は、入学願書に専攻名のほかに、
(A) 分野「地圏進化学（地圏物質循環学）・自然史科学・環境動態論・自然災害学」
(B) 分野「環境地理学・環境動態論・自然災害学」
(C) 分野「地球惑星物質科学（地球内部反応）・地殻化学・自然史科学・比較固体惑星学」
のいずれかの分野を記号で記入してください。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 出願後は、出願の取下げ及び出願書類等の記載事項の変更を認めません。また、出願書類等（修士論文を除く）及び入学検定料は、返還しません。
- ⑦ やむを得ない事情により、受付期間に出願書類等を提出できない場合は、早めに提出することができますので、事前に問い合わせてください。
- ⑧ 出願先：大学院教務係（8頁参照）
- ⑨ 受験票は、令和4年1月14日（金）以降に郵送します。

(2) 出願書類等

出願書類等は以下のとおりです。所定用紙は、本研究科ウェブサイトからダウンロードしてください。<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

No.	出 願 書 類 等	摘 要
1	入学願書	所定用紙
2	写真票・受験票	所定用紙 3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの（縦4×横3cm）を写真票の指定の場所に貼ってください。（切り離さないでください）

3	<p>入学検定料</p> <p>30,000円を1月11日(火)までに指定金融機関に支払いの上、別添の「入学検定料納付確認書」を提出してください。</p>	<p>① 入学検定料は、ATM（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等をご利用の上、下記により納入してください。</p> <p>金額：30,000円 納入期限：1月11日（火）【期限厳守】 銀行：三菱UFJ銀行 銀行コード：0005 支店：わかたけ支店 支店コード：809 預金種別：普通 口座番号：2259081 口座名義：国立大学法人東北大学 カナ：ダイトウカクガク</p> <p>※ 振込依頼人名は、受験者本人のカナ氏名を登録してください。 ※ 振込手数料については、受験者本人負担となります。</p> <p>② 次に該当する方は納入不要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月に本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程又は専門職学位課程を修了する見込みの方 ・国費外国人留学生（ただし博士課程後期3年の課程に編入学した後、私費外国人留学生となる方を除く。）及び令和3年度に発生した風水害等の災害により被災した出願者に対するの特別措置である入学検定料の免除申請をする方 <p>なお、風水害等の災害の被災者に対する入学検定料の免除については、次のウェブサイトをご参照ください。</p> <p>http://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html</p> <p>③ 海外在住の方等で、上記金融機関への振込みが非常に困難な場合は、事前に大学院教務係（8頁参照）までご連絡ください。</p>
4	成績証明書	<p>○学部及び大学院の両方について提出してください。（厳封） ○学士・修士の学位又は専門職学位を有しない方は、最終出身学校の成績証明書を提出してください。（厳封）</p>
5	学位授与（見込）証明書	<p>○修士の学位又は専門職学位の授与（見込）証明書を提出してください。ただし、成績証明書に学位授与（見込）年月日が明記されている場合は、提出不要です。 ○修士以外の最終学歴を有している場合は、最終学歴の学位授与（見込）証明書も提出してください。</p>
6	研究論文等	<p>○研究論文等リスト ○修士論文又は代表的な研究論文等（コピー可、修士論文返却希望者は、出願時に申し出てください。） 現在、博士課程前期2年の課程に在籍している方で、在籍大学大学院の提出期限との関係で、出願時に修士論文を提出できない場合は、提出可能日を文書（様式は問いません。）で、提出してください。</p>
7	受験票送付用封筒	市販の長形3号封筒（23.5cm×12cm）に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、374円分の切手を貼ったものを提出してください。
8	旅券の写し又は在留カードの写し	外国人で入学を志願する方は提出してください。
9	宛名票	所定用紙。住所・氏名等を記入してください。

※指導教員等の推薦書は、任意提出資料とします。

☆社会人特別選考で出願する方は、上記の書類の他に下記の書類を提出してください。

10	受験許可書	勤務先の所属長が作成したものを提出してください。（様式任意）
11	研究期間証明書	出願資格に定める研究期間を記載した、勤務先の所属長の証明書を提出してください。（様式任意）
12	研究計画書	入学後の研究計画を、A4判2枚、2,000字程度にまとめてください。

13	承諾書	<u>在職のまま入学しようとする方だけ提出してください。</u> また、入学後、大学院の研究に専念させる旨、勤務先の所属長が記入したものとします。（様式任意）
----	-----	--

6 選考方法等

入学者の選考は、出願書類の審査及び学力検査の結果を総合して行います。

(1) 学力検査の日程・試験内容

専攻名	期日	試験内容等
数 学	2月7日(月), 2月8日(火)	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした専門分野についての面接試験(1人40～60分程度)を行います。
物 理 学	1月31日(月) ～2月4日(金)	(1) 試験実施日時は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人30～40分程度)を行います。
天 文 学	1月31日(月)	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
地球物理学	1月31日(月) ～2月3日(木)	(1) 試験実施日時は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文等と研究計画概要の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
化 学	1月28日(金)	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文概要の口頭発表(1人15分)及びこれを中心とした面接試験(1人10分)を行います。
地 学	1月下旬 ～2月中旬	(1) 試験実施日時(1頁の1の注に記載の分野別)は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人40～60分程度)を行います。また、分野により英語による専門科目筆記試験を行うことがあります。行う場合は、後日志願者へ個別に連絡します。

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、試験日時及び選考方法を変更する可能性があります。変更がある場合には、本研究科ウェブサイトにて周知しますので、最新の情報はウェブサイトで確認するようにしてください。

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

(2) 試験場

東北大学大学院理学研究科(仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号)

なお、試験室等の詳細は、出願受付後別途通知します。

(3) 試験成績の開示について

入学試験成績の開示を求める場合は、令和4年3月25日(金)までに、開示申請書(様式任意:氏名、電話番号、現住所を明記してください。)に受験票の写しを添付して、直接又は郵送で大学

院教務係（8頁参照）に申請してください。

原則として、合格者、不合格者それぞれについて全体を3段階に区分し、請求者の成績がどの段階に属するかを開示します（ただし、開示の内容については専攻、コースにより異なることがあります。）。

7 合格者の発表

令和4年3月7日（月）午前9時（予定）に理学部・理学研究科ウェブサイトにて発表するとともに、本人に通知します。

なお、電話等による入学試験結果についての問い合わせには一切応じません。

8 新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、「6 選考方法等」、「7 合格者の発表」を変更する可能性があります。変更がある場合には、本研究科ウェブサイトにて周知しますので、最新の情報はウェブサイトを確認するようにしてください。

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

9 入学手続

入学手続は、宣誓書等の書類の提出及び入学料等の経費を納入することとなります。詳細は、合格通知の際に別途通知します。

(1) 手続期間等

入学手続の期間は3月中旬を予定していますが、詳細は合格通知の際にお知らせします。

(2) 入学料及び授業料

① 入学料 282,000円（予定額）（令和4年3月本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程又は専門職学位課程修了者は不要です。）

② 授業料 年額 535,800円（予定額）（前期と後期の2期に分けて納入してください。半期分は、267,900円です。）

（注）上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

10 その他

個人情報の取扱い

① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。

② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係（奨学及び授業料免除、健康管理等）及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用し、この目的以外には利用しません。

③ 本大学院に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

【郵送先・問い合わせ先】

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科教務課大学院教務係

メールアドレス： sci-in@grp.tohoku.ac.jp

電話番号： 022-795-6351

令和3年11月

東北大学大学院理学研究科

東北大学大学院理学研究科の所在地・案内図

所在地 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号
(JR 仙台駅から西へ約4 km)

- 交通 ●仙台市地下鉄東西線利用の場合 (所要時間約9分, 運賃250円)
仙台駅から八木山動物公園方面に乗車し, 青葉山駅で下車後
北1出口から徒歩5分
- タクシー利用の場合 (所要時間約15分, 運賃約2,000円)
仙台駅西口タクシープールで乗車

『試験場案内図』

(仙台駅から西へ約4 km)

